

平成 23 年第 2 回定例会

富良野市議会会議録（第 4 号）

平成 23 年 6 月 24 日（金曜日）

平成 23 年第 2 回定例会

富 良 野 市 議 会 会 議 録

平成 23 年 6 月 24 日（金曜日）午前 10 時 04 分開議

◎議事日程（第 4 号）

- 日程第 1 議案第 1 号 平成 23 年度富良野市一般会計補正予算(第 3 号)の訂正について
日程第 2 議案第 1 号 平成 23 年度富良野市一般会計補正予算(第 4 号)
議案第 4 号 富良野市財政調整基金の処分について
日程第 3 議案第 2 号 平成 23 年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 7 号 富良野市国民健康保険税条例の一部改正について
日程第 4 議案第 3 号 平成 23 年度富良野市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
日程第 5 議案第 5 号 富良野市職員の給与に関する条例及び富良野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
日程第 6 議案第 6 号 富良野市税条例の一部改正について
日程第 7 議案第 10 号 市道路線の認定について
日程第 8 報告第 2 号 専決処分報告（平成 23 年度富良野市一般会計補正予算）
日程第 9 意見案第 1 号 地方財政の充実・強化を求める意見書
日程第 10 意見案第 2 号 義務教育費国庫負担制度の堅持と拡充を求める意見書
日程第 11 閉会中の所管事務調査について
-

◎出席議員（17 名）

議 長	18 番	北 猛 俊 君	副議長	6 番	横 山 久 仁 雄 君
	1 番	渋 谷 正 文 君		2 番	小 林 裕 幸 君
	3 番	本 間 敏 行 君		4 番	黒 岩 岳 雄 君
	5 番	広 瀬 寛 人 君		7 番	今 利 一 君
	8 番	岡 本 俊 君		9 番	大 栗 民 江 君
	10 番	萩 原 弘 之 君		11 番	石 上 孝 雄 君
	12 番	関 野 常 勝 君		13 番	天 日 公 子 君
				15 番	岡 野 孝 則 君
	16 番	菊 地 敏 紀 君		17 番	日 里 雅 至 君

◎欠席議員（1 名）

14 番 千 葉 健 一 君

◎説明員

市	長	能登芳昭君	副	市	長	石井隆君
総務部	長	古東英彦君	保健福祉部	長	中田芳治君	
経済部	長	原正明君	建設水道部	長	外崎番三君	
看護専門学校	長	丸昇君	総務課	長	若杉勝博君	
財政課	長	清水康博君	企画振興課	長	鎌田忠男君	
教育委員会	委員	長 児島応龍君	教育委員会	教育	長 宇佐見正光君	
教育委員会	教育	部長 遠藤和章君	農業委員会	会	長 東谷正君	
農業委員会	事務	局長 山内孝夫君	監査委員		松浦惺君	
監査委員	事務	局長 影山則子君	公平委員会	委員	長 島強君	
公平委員会	事務	局長 影山則子君	選挙管理委員会	委員	長 藤田稔君	
選挙管理委員会	事務	局長 高橋慎一郎君				

◎事務局出席職員

事務局	長	岩鼻勉君	書	記	日向稔君
書		記 大津諭君	書	記	渡辺希美君
書		記 澤田圭一君			

午前10時04分 開議
(出席議員数17名)

表彰状の伝達及び祝辞

○議長(北猛俊君) 開議に先立ち、先般、全国市議会議長会会長より表彰されました方々に対する表彰状の伝達及び紹介を行います。

受賞者を事務局長より報告、紹介いたします。

○事務局長(岩鼻勉君) 去る6月15日、東京都で開催されました全国市議会議長会第87回定期総会にて表彰されました方々を御紹介申し上げます。

表彰されました方々の名簿につきましては、別紙、議長報告として御配付してございます。

初めに、北猛俊君が議長として4年の表彰を受けておりますので、御紹介申し上げます。

それでは表彰状の伝達を行います。

副議長として4年の表彰であります。

17番日里雅至君、御登壇お願いいたします。

(17番日里雅至君、登壇)

○議長(北猛俊君) 表彰状。

富良野市、日里雅至殿。

あなたは市議会副議長として4年、市政の振興に努められ、その功績は著しいものがありますので、第87回定期総会に当たり、本会表彰規定により表彰をいたします。平成23年6月15日、全国市議会議長会会長関谷博、代読です。

○17番(日里雅至君) どうもありがとうございました。
(拍手)

○事務局長(岩鼻勉君) なお、宍戸前議員につきましては、本日、議長より伝達いたします。

○議長(北猛俊君) それでは、この機会に、市長より御祝辞をいただきたいと思っております。

市長能登芳昭君。

○市長(能登芳昭君) -登壇-

議長よりお許しをいただきましたので、富良野市議会議員、全国市長会議議長会、全国市議会議長会表彰に当たってお祝いの言葉を申し上げたいと存じます。

このたび全国市議会議長会会長から、北議長が市議会議長として4年、日里議員が市議会副議長として4年の表彰を受けられ、また退任されました、宍戸前議員におかれましては、市議会議員として20年の特別表彰を受けられましたこと、心からお祝いを申し上げますとともに、長きにわたり市議会議員として、地方自治の確立、市民福祉の向上と市勢発展に大きく貢献されましたことに対し、衷心より敬意を表し、深く感謝の、を申し上げたいと存じます。

表彰されました皆様には、豊かな行政経験と広範な識

見をもって、市民ニーズに把握され、市民生活の向上、行政課題の解決に向けて、それぞれの立場で、さらなる御尽力を賜り、本市の目指す住み、住み続けたいまち、そして、子供たちに誇れるまちづくりに向け、より一層の御活躍を心から御期待を申し上げる次第であります。結びに当たりまして、このたび表彰されました皆様の御健勝と御多幸を心から御祈念を申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

まことにおめでとうございました。

○議長(北猛俊君) ありがとうございます。

以上で、表彰状の伝達を終わります。

開 議 宣 告

○議長(北猛俊君) これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長(北猛俊君) 本日の会議録署名議員には、

本 間 敏 行 君

岡 野 孝 則 君

を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

○議長(北猛俊君) 事務局長をして諸般の報告をいたさせます。

事務局長岩鼻勉君。

○事務局長(岩鼻勉君) -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

市長より提出の事件、追加議案、報告第2号及び議案第1号、平成23年度一般会計補正予算の訂正請求書につきましては、御配付のとおりでございます。

議会側提出の事件、意見案2件及び事務調査の申し出につきましては、御配付の議会側提出権件名表ナンバー2に記載のとおりでございます。

以上です。

議会運営委員長報告

○議長(北猛俊君) 本定例会の運営に関して、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営副委員長今利一君。

○議会運営副委員長(今利一君) -登壇-

議会運営委員会より6月22日本会議終了後、委員会を開催し、追加議案の取り扱いについて審議いたしました結果を御報告いたします。

提出がありました追加議案は、市長側案件が専決処分

報告1件、議会側提出案件が意見案2件、事務調査3件であります。

そのほかにも市長側より追加議案の専決処分報告に伴う、議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算の訂正の請求がありました。

いずれも、本日の日程の中で審議を願うことにしております。

以上、申し上げます、議会運営委員会からの御報告を終わります。

○議長（北猛俊君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会より報告のとおり本定例会を運営いたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

日程第1

議案第1号 平成23年度富良野市一般会計補正予算（第3号）の訂正について

○議長（北猛俊君） 日程第1、議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算第3号の訂正についてを議題といたします。

訂正理由の説明を求めます。

副市長石井隆君。

○副市長（石井隆君） 一登壇一

議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算の訂正について御説明を申し上げます。

本件は、平成23年6月11日及び14日の局地的大雨により被害を受けた、道路及び河川施設の緊急的な対応を行うため、地方自治法第179条第1項の規定により、平成23年6月14日付で、平成23年度富良野市一般会計補正予算の専決処分を行ったところでございます。

これに伴い、平成23年6月13日に提出の議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算第3号につきましては、当該専決処分後の補正予算となることから、補正予算の号数、補正前の額及び補正後の額の訂正を行うものでございます。

訂正箇所につきましては、別紙、訂正表の記載のとおりでございます。

以上、訂正について御承認賜り、議案第1号、富良野市一般会計補正予算第4号として御審議をいただきますようお願いを申し上げます。

○議長（北猛俊君） お諮りいたします。

本件について、承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって本件は承認することに決しました。

日程第2

議案第1号 平成23年度富良野市一般会計補正予算（第4号）

議案第4号 富良野市財政調整基金の処分について

○議長（北猛俊君） 日程第2、議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算第4号及びこれに関連する議案第4号、富良野市財政調整基金の処分についてを一括議題といたします。

これより本件2件の質疑を順次行います。

初めに、議案第4号、富良野市財政調整基金の処分についての質疑を行います。

質疑ございませんか。ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ、以上で議案第4号の質疑を終わります。

次に、議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算第4号の質疑を行います。

質疑は、歳出より行います。

事項別明細書10ページ、11ページをお開きください。

2款総務費、3款民生費、4款衛生費、5款労働費、6款農林業費、10ページより15ページまでを行います。

質疑ございませんか。

15番岡野孝則君。

○15番（岡野孝則君） 6款農業費、農林業費の3の農業振興費についての、480番、担い手対策推進事業費、この15ページですね、これについての質問したいと思います。

今回、これについては100万円ということで、北海道大学の方に委託をしていきたいということで聞いてございます。

アンケートですとか重点地区のヒアリングだとか、そういうことなんだと思いますが、これについてやっぱり将来像を見据えての委託なのかなって感じがいたします。

それで委託の、この項目として何点ほどあるのか、このことについて詳しくお尋ねをいたします。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

経済部長原正明君。

○経済部長（原正明君） 岡野議員の御質問にお答えいたします。

15ページ、480番、担い手対策推進事業費の委託の項目というような御質問だと思います。

委託の内容につきましては、まず委託の内容といたしましては、担い手に関する全農家へのアンケート調査と、

それから重点地区、山部地区を考えておりますが、ここでの聞き取り調査、とういうことを考えてございます。

その中でアンケート調査の項目ということになります。これにつきましては、委託先と今後調整をしていくという前提がございますけれども、まず、後継者の有無、それから第三者継承に対する意向、それと、外部労働力の状況、それから今後の考え方ということをまず基本に据えていきたい。

これ以外にも、項目は今後調整させていただくと。

なお、ほかの農業団体等でアンケート調査等もしている状況もございますので、こちらも参考にしながら、重複を避け、調査を、調査内容を検討していきたいというふうに思っております。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

15 番岡野孝則君。

○15 番（岡野孝則君） はい、大変に私はこれ必要なことなのかという気がいたします。それで、やはり、このことについてはいつまでもダラダラという形にならないだと思っております。

これに対するスケジュールというのが何かあれば、タイムスケジュールというのがあれば、そのお聞かせをいただきたいと思っております。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

経済部長原正明君。

○経済部長（原正明君） 本件調査委託のタイムスケジュールということでございますが、委託期間としては、来年3月までということで考えてございます。

これについては最終取りまとめの期間でございます。ということございますので、調査の、今後実施につきましては、委託先と協議をして調整してまいりますけれども、農家さんの農作業の状況などを配慮しながら、できるだけ早く概要をまとめたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

8 番岡本俊君。

○8 番（岡本俊君） 今の関連なんです、山部ということで限定しておりますが、山部地域の担い手を限定的にやろうとしているのか、それとも富良野全体を含めて、前回は東山地域もやったというふうに記憶しておりますが、それら含めて、今後の、その活用というのか、地域限定なのか、それとも、それぞれの地域における、観光振興とか、地域振興計画のように個別にして具体的に進めようとしているのか、その辺の方向性を少しお聞かせ願いたいというふうに思いますが、もう1点、13 ページにちょっと戻りますが、委託料の衛生費の委託料、101 番

の固形燃料施設の維持管理、の経費でございますが、環境調査委託料ということで予算化されておりますが、この内容について御説明を願いたいと思っております。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

経済部長原正明君。

○経済部長（原正明君） 岡本議員の御質問にお答えいたします。

同じく15 ページの480 番、担い手対策推進事業費の関係でございますが、先ほど、岡野議員の御質問にお答えさせていただいたとおり、委託の内容につきましては、まず農家全戸のアンケート調査、これが大原則でありまして、こちらを実施をするという中で、重点地区として、山部地区の中に聞き取り調査をして、より濃くそこで調査をするということでございます。

この調査全体の取り扱い、活用につきましては、本年度から、将来の富良野農業の方向性を見据えて、担い手対策の体系化を図っていくということになっておりますので、そちらの重要な資料ということで活用をさせていただきついででございます。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） 続けて御答弁願います。

総務部長古東英彦君。

○総務部長（古東英彦君） 岡本議員の質問にお答えをさせていただきます。

101 番、固形化、固形燃料、燃料化施設維持管理費、経費の件でございますけれども、この件につきましては、現在の固形燃料施設、この設置につきましては、この一般廃棄物の処理施設として、北海道のほうに設置の届けをしてるわけでございますけれども、これが当初申請、日7 トンということで、設置申請をしておりました。

これが21 年、平均いたしまして、年平均としまして、約10 トン弱の一般廃棄物の処理をしております。

北海道の指導がございまして、こういう実情であれば、処理施設の、処理能力の変更の届け出が必要だという北海道の御指導をいただきました。

これの処理規模の変更の手續とあわせまして、この手續につきましては、処理能力算定と環境影響調査、これが義務づけられて、提出ということになってございますので、この件につきまして、環境影響の調査委託を実施させていただくということでございます。

以上でございます。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） ないようですので、次に移ります。

8 款土木費、9 款教育費、14 ページより21 ページまでを行います。

質疑ございませんか。

1 番渋谷正文君。

○1 番（渋谷正文君） 9 款教育費、6 項保健体育費の 3 目、体育施設費の朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場整備事業費について、2 点お伺いいたします。

上位計画である第 5 次富良野市総合計画の策定を受けて、第 6 次社会教育中期計画の、自然や地域の特性を生かした生涯スポーツの推進の実現を具体的に展開することによってでございますけれども、第 5 次、前回の第 5 次社会体育中期計画と異なり、第 6 次社会教育計画には、スポーツ施設の推進年次を示すところは認められません。

これでは、計画線に立って、市民が不在なところで決めてしまったように見えてしまいます。

第 1 点は、朝日ヶ丘公園を選んだ理由についてでございます。十分な説明がない中で、設置場所を絞り込んでいるように思います。

建設費、インフラ整備、スポーツに触れ合う環境等を考えますと、私は、人材開発センター横の空きスペースが適しているのではないかと、このような判断を行った結果についてお伺いいたします。

第 2 点は、この予算を計上する時期の問題であります。財政の計画的運営を考えれば、当初予算に計上すべき案件だと思います。

23 年または 24 年当初予算に計上せず、今回の補正予算で計上するに至った経緯についてお尋ねします。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長遠藤和章君。

○教育委員会教育部長（遠藤和章君） 渋谷委員の御質問にお答えいたします。

21 ページの 106 番、朝日ヶ丘総合公園多目的運動広場の整備事業費でございます。

まず 1 点目ですけれども、朝日ヶ丘公園を選んだ理由、その前段に社会教育の第 6 次中期計画の中で、年次が定めていなかったという部分の御指摘でございますけれども、まず社会教育中期計画ですね、第 6 次の内容等、計画内容でございますけれども、これにつきましては、第 4 次までにつきましては、それぞれの項目を確かに載せてございました。

ですけれども、第 6 次の計画からですね、ちょうど総合、第 5 次の総合計画、富良野市総合計画が今年度からスタートしておりますけれども、それと整合性が、ちょうど時期的にも合うということで、具体的な施設等、大きな事業については、そちらの方で計画しているということで、社会教育の施設等につきましては、事業も含めてですけれども、単年度ごとの推進計画を策定しております。

そちらの方で計画をするということになって、今回の第 6 次社会教育中期計画のような形になってございま

す。

それで、朝日ヶ丘公園を選んだという理由でございませぬけれども、富良野市ですね、さかのぼりますと第 4 次の総合計画がございましたけれども、それを受けまして、陸上競技場を全面的に改修をしてすね、そこに全天候のラグビー場、サッカー場等も含めて、建設をしたいという計画がございました。

ですけれども、市の財政状況等もございまして、健全、財政健全化計画の中で、そのハード事業については凍結をしたという、まず経緯がございまして。

さらに平成 18 年にですね、先ほどの第 6 次社会教育中期計画の前の第 5 次中期計画の答申がございまして、その中で、スポーツ振興審議会より答申があったですけれども、スポーツ振興施策及び施設整備についてですね、四季を通じた富良野らしい生涯スポーツの振興を目指して施設整備をすることによって、その健康づくりと青少年の健全育成を図っていくということで、さらには経済効果、そして観光振興を図っていかねばいけないという答申がございました。

その後ですね、今回、NPO 法人のふらの体育協会から、ことしの 1 月ですけれどもラグビー競技場、それからサッカー競技場等の新設要望ということで、朝日ヶ丘公園内の設置が、要望があり、あったということでありす。

先ほど言いましたように、陸上競技場の部分につきましても、委員会内でも検討はいたしましたけれども、ちょうどフィールド内にですね投てきのサークル等がありまして、十分な場所が確保できないということもございませぬ。

それで、陸上競技場につきましては断念をいたしました、平成 5 年ですか、開基 90 周年事業ということで、朝日ヶ丘公園に運動広場が設置されました。

その後いろいろな活用があるわけですが、さらに多面的にあの場所ですね、活用するという方針のもとで、ラグビー場、サッカー場をあの場所に設置をして、北の峰地区の活性化、それから観光振興、これを含めてですね、図っていきたいということ。

それから、将来的に大会、あるいは合宿等を誘致した場合ですね、北の峰地区の宿泊施設も相当数ありますので、徒歩圏内で活用が可能だということで、朝日ヶ丘公園の運動公園を活用しての設置ということでございませぬ。

以上でございます。失礼しました。

人材開発センターの跡の部分につきましては、教育委員会側としてはですね、陸上競技場を、まずメインとして考えていまして、その後、朝日ヶ丘公園の運動広場ということで、陸上、人材開発センターのグラウンドについては活用は考えておりませぬ。

以上です。失礼しました。

予算計上の関係でございます。

今回ですすね予算につきましては、当初予算で上げるべきものという御指摘でございますけれども、まず第一に総合計画がこの4月からスタートしたということで、まず1点でございます。

それから、この時期になったのは、昨年、河川敷にあるラグビー場につきましては、大雨のためにですすね、なかなか乾かない状態、設置から相当数、年数たってますので、排水が極端に悪くなっているということで、できるだけ早い時期に整備をしていきたいということで、今回の提案となっております。以上です。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

1番渋谷正文君。

○1番（渋谷正文君） 私も河川敷のラグビーで使われている状況のほう見させていただきましたけれども、これはスポーツができる環境にはないなということで、私も認識をしております。

いまの説明にありましたけれども、市として、だれの意見をもとに場所を選定したのかというのがですすね、体育協会のほうから要望があったということでありましたけれども、決議に至ったですすね経過、これがですすね、はっきりと示されておりませんので、先ほども申し上げましたけれども、市民不在のところで決まってしまうというようなふうには私は思っておりますので、この辺の経過について、どのような取り進めをしてきたかというところを再度お伺いいたします。

○議長（北猛俊君） 御答弁願います。

教育委員会教育部長遠藤和章君。

○教育委員会教育部長（遠藤和章君） 渋谷議員の再質問にお答えいたします。

こういう決定をした経過と理解しておりますけれども、体育協会から要望があったのは、先ほど説明したとおりでございます。

そのほかに教育委員会内部でも検討し、さらに教育委員会にですすねかけて協議をいただいて決定をしております。

この後、当然、正式に、今回予備調査という形になりますけれども、設計がスタートする段階になりますと、当然市民に対してパブリックコメントもしていく予定をしております。以上です。

○議長（北猛俊君） 補足はないですか。

補足答弁願います。

教育委員会教育長宇佐見正光君。

○教育委員会教育長（宇佐見正光君） 渋谷議員の御質問に、少し補足をさして、少し経過等を含めて御説明をさせていただきたいと思いますが、いま、るる教育部長のほうから御説明をさせていただきました。

御承知のように、このラグビー、サッカーにつきまし

てですすね、子供たちの本当に教育力の向上というか、本当に図られてきて、特に富良野高校のラグビー部については、全国大会2回出場と、また、サッカーに関しては、小中学生含めて、本当に一般の方々とレベルが向上してきているなど、こんなふうには思っております。

いま部長のほうから御説明あったように、河川敷4面持っております。

その中で、どうしても大雨が降りますと、この排水関係が悪化して、芝生の管理というのが、なかなか劣化してくるというような状況で、再三にわたってラグビー協会、あるいはサッカー連盟のほうからも体育協会含めて要請がございました。

そんな中で、先ほど御答弁をさせていただいておりますけれども、私ども、この施設整備含めてですすね、18年にスポーツ審議会のほうに、スポーツ振興審議会のほうに諮問をし、答申をいただいております。

その中で、私どもとしては、陸上競技場、総合スポーツ公園ということで、中で、検討をしてきたんですけれども、先ほど部長の説明の中にあつたとおり、場所が狭いということも含めてですすね、新たなところということを含めて諮問をさせていただいております。

そんな中で、やはり、スポーツ振興、あるいは、その施設をつくる中で、何といっても、このまちづくりのかなめとして、そういう位置づけも重要だということで、一つには、まず、期待できる項目を、答申もいただいております。

その中で、何といっても施設をつくれれば、地域の活性化、あるいは、経済の効果、さらには観光振興、そして、発信する拠点ということ、この4項目も、この答申の中にいただいております。

そんな中で、先ほど部長のほうから御答弁をさせていただいておりますけれども、昭和59年に朝日ヶ丘公園を整備をさせていただいて、平成5年に開基90周年で、運動広場というところで位置づけをさせていただいて、芝生を張って、春、夏、秋と市民の憩いの場所、そして冬はですすね、歩くスキー、クロカンを含めて、ノルディックウォークを含めて、それぞれ四季を通じて利用させていただいております。

そこで、先ほどスポーツ振興審議会のほうから答申があつた、重点方式の中で、四季を通じて、富良野らしいスポーツの振興を目指すべきだということがございまして、私どももいろいろこう御検討をさせていただいたところでもございましたけれども、そんな中で、体育協会のほうも、体育協会も24団体ございまして、その総意でお話もございまして、朝日ヶ丘運動公園の中で整備を、という要請も受けながらですすね、私どもも十分検討させていただいて、スポーツ振興審議会、そして私ども教育委員会の中でも議論をさせていただいて、最終決定をさして

いただいたという経過でございますので、一つ御理解のほうをお願いしたいと思います。以上でございます。

それから、国等の関係で、先ほど部長のほうからお話をさせていただきましたけども、スポーツ、地域スポーツ施設整備助成金がですね、そのめどがですね、方向性が示されてきておりますので、そんな中で測量調査をさせていただいて、この準備を図っていると、いきたいということでございますので、御理解のほど、よろしくをお願いしたいと思います。以上でございます。

○議長（北猛俊君） 1 番渋谷正文君。

○1 番（渋谷正文君） 再々質問をさせていただきたいと思ひます。

朝日ヶ丘公園、総合公園の場所でございますけれども、私も現場、現地を確認してまいりました。場所的には、2 点ほど、ひっかかるところがあるのかなと思ひます。

一つは送電線が近くにあることであります。いろいろその健康等の被害も、正式には出されておられませんけれども、こういったところが、問題になるというようなことも言われております。

また、送電線の高さについてもですね、プロが、仮にこういった施設に来たときに、30 メートルぐらいですね、ハイパントをあげてしまうと、かかりますので、端に寄った場合には、そういった危険性というのがあるのでないかなというふうに思っております。

また、この場所はですね、高台でなくて1 番低い、底のところにあります。ですので、北の峰からの傾斜からするとですね、水がですね、ここにたまる可能性があります。

ということは、芝生を造成してもですね、このところが、なかなか雨が降った後というのは使いにくいのではないかという懸念もあります。

こういったことも踏まえての建設の予定地ということでもありますから、こちら辺ももう一度、お話ししていただきたいと思ひます。

○議長（北猛俊君） 御答弁願ひます。

教育委員会教育部長遠藤和章君。

○教育委員会教育部長（遠藤和章君） 渋谷議員の再々質問にお答えいたします。

まず1 点目、送電線の関係でございます。送電線につきましては、確かにあそこ、上端のほうですね通っておりますけども、影響につきましては、町の中にもですね、送電線が走っております。

北電の資料等も見ましても、人体に、健康な被害はいまのところ明白な根拠はないということでございますので、私どももそれを押さえておりますけども、当然、競技場の上空にですね送電線がかかると、それは競技に影響いたしますので、それは外すような形で、今回の調査をかけていきたいというふうに考えております。

それから傾斜による水処理関係でございますけども、当然、上からの水が下のほうに流れてくるのが考えられますけども、当然、整備をする段階で暗渠等の排水設備をですね、きちんとしながら対応していかねばならないと、これも今回の調査ですべて明らかにさせていただくという予定をしております。以上です。

○議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

8 番岡本俊君。

○8 番（岡本俊君） 教育費の中の中学校費の中の設計委託料ということで、耐震補強の事業なんですけど、この計画、設計ができあがった後ですね、どのような進みになっていくのか、その辺をお伺いしたいというふうに思ひます。

○議長（北猛俊君） 御答弁願ひます。

教育委員会教育部長遠藤和章君。

○教育委員会教育部長（遠藤和章君） 19 ページの171 番、東中学校校舎耐震補強、それから大規模改造事業費でございます。

設計後のスケジュール等でございますけども、いま考えておりますのは、平成24 年度にこの工事を進めていきたいと、ですけども国の補正がですね、もし耐震補強関係で、国の補正予算がですね実施されれば、それに当然のせていながら、できるだけ早い期間、それからできるだけ一財を少なくする形で、事業推進ということを考えております。以上です。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

8 番岡本俊君。

○8 番（岡本俊君） 確認ですが、じゃあ国の今回の3 次補正とか、今後ある補正の中にこういう事業があれば、その中に、取り組んでくと、取り組んで、そして24 年には着工をしていきたいという判断でよろしいんでしょうか。

○議長（北猛俊君） 御答弁願ひます。

教育委員会教育部長遠藤和章君。

○教育委員会教育部長（遠藤和章君） 岡本議員の再質問にお答えいたします。

はい、これまでも富良野小学校、西中学校等もですね、国の補正によりまして、体育館を改築してきておりますけども、そのような形で今後進めていきたいというふうに考えてます。以上です。

○議長（北猛俊君） よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） ないようですので、以上で歳出を終ります。

次に歳入の補正を行います。

8 ページ、9 ページをお開きください。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で議案第1号の質疑を終わり、本件2件の質疑を終了いたします。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件2件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって本件2件は原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第2号 平成23年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

議案第7号 富良野市国民健康保険税条例の一部改正について

○議長(北猛俊君) 日程第3、議案第2号、平成23年度国民健康保険特別会計補正予算及び、これに関連する議案第7号、富良野市国民健康保険税条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件2件の質疑を順次行います。

初めに、議案第7号、富良野市国民健康保険税条例の一部改正についての質疑を行います。

質疑ございませんか。ございませんか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で議案第7号の質疑を終わります。

次に、議案第2号、平成23年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算の質疑を行います。

質疑は本件全体について行います。質疑ございませんか。質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で議案第2号の質疑は終わり、本件2件の質疑を終了いたします。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件2件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって本件2件は原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第3号 平成23年度富良野市介護保険特別会計補正予算(第1号)

○議長(北猛俊君) 日程第4、議案第3号、平成23年度富良野市介護保険特別会計補正予算を議題といたしま

す。

これより本件の質疑を行います。

質疑は本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認め、よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第5号 富良野市職員の給与に関する条例及び富良野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

○議長(北猛俊君) 日程第5、議案第5号、富良野市職員の給与に関する条例及び富良野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第6号 富良野市税条例の一部改正について

○議長(北猛俊君) 日程第6、議案第6号、富良野市税条例の一部改正についてを議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。
よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第7

議案第10号 市道路線の認定について

○議長(北猛俊君) 日程第7、議案第10号、市道路線の認定についてを議題といたします。

これより本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) なければ、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。
よって本件は原案のとおり可決されました。

日程第8

報告第2号 専決処分報告(平成23年度富良野市一般会計補正予算)

○議長(北猛俊君) 日程第8、報告第2号、専決処分報告を議題といたします。

本件について説明を求めます。

副市長石井隆君。

○副市長(石井隆君) -登壇-

報告第2号、専決処分報告について御説明申し上げます。

本件は地方自治法第179条第1項の規定により、去る6月14日付で、平成23年度富良野市一般会計補正予算について専決処分を行いましたので、同条第3項の規定により報告し、議会の承認を求めますのでございます。

本件につきましては、去る6月11日及び14日の局地的大雨により、被害を受けました、道路及び河川施設の応急的な対応を行ったものでございます。

以下、その内容について御説明を申し上げます。

議案第1号、平成23年度富良野市一般会計補正予算第3号は、歳入歳出それぞれ423万円を追加し、歳入歳出予算の総額を113億4,131万6,000円にしようとするものでございます。

以下、その概要について歳出から御説明を申し上げます。

6、7ページ下段でございます。

13款災害復旧費は、道路及び河川の災害応急措置委託

料で、423万円の追加でございます。

次に、歳入について御説明を申し上げます。

同じく6、7ページの上段でございます。

11款地方交付税は、特別交付税で423万円の追加でございます。

以上、平成23年度富良野市一般会計補正予算第3号の専決処分について、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願いを申し上げます。

○議長(北猛俊君) 本件について御発言ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) ないようですので、お諮りをいたします。

本件について承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって本件は承認することに決しました。

日程第9

意見案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書

○議長(北猛俊君) 日程第9、意見案第1号、地方財政の充実強化を求める意見書を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

7番今利一君。

○7番(今利一君) -登壇-

意見案第1号、地方財政の充実強化を求める意見書は、会議規則第13条の規定により、千葉健一議員ほか3名の賛同を得まして提出するものであります。

東日本大震災によって、東北、関東では、多くの自治体が甚大な被害を受けました。今後は、自治体を中心となった復興が求められております。

また、全国の経済状況は依然として停滞しており、地域の雇用確保、社会保障の充実など、地域のセーフティネットとして、地方の自治体が果たす役割は、ますます重要となっているわけであります。

特に、地域経済と雇用対策の活性化が求められている中、介護、福祉施策の充実、農林水産業の振興、クリーンエネルギーの開発など、雇用確保と結びつけ、これらの政策分野の充実強化を、か求められております。

2011年政府予算では、地方交付税について総額17.5兆円を確保しており、2012年度予算においても、災害対策費を確保しつつ、2011年度と同額の、同額規模の地方財政計画、地方交付税が求められております。

このため、2012年度の地方財政予算全体の安定確保に向けて、政府に次のとおりの対策を求めます。

記として3点でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。
以上でございます。

○議長（北猛俊君） これより本件の質疑を行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ、以上で質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。
よって本件は原案のとおり可決されました。
直ちに関係機関に送付いたします。

日程第 10

**意見案第 2 号 義務教育費国庫負担制度の堅持と
拡充を求める意見書**

○議長（北猛俊君） 日程第 10、意見案第 2 号、義務教育費国庫負担制度の堅持と拡充を求める意見書を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

8 番岡本俊君。

○8 番（岡本俊君） -登壇-

意見案第 2 号、義務教育国庫負担制度の堅持と拡充を求める意見書は、地方自治法 13 条の規定にもって提出するものでございます。

賛同者として、天日議員ほか 3 名の御賛同を受けてるところでございます。

僻地校の多い北海道においては、教育の機会均等を保障する重要なものであります。

現在、義務教育の国庫負担制度は、交付税の一括化の中で議論されており、むしろ、この義務教育国庫負担制度は、この堅持は、三位一体の中で削減されました、負担率 2 分の 1 の復元などを含めて、重要な点でございます。

現在、学校給食や修学旅行、テストなどの、教育の資料などを保護者が負担しており、先ほど言いました教育の機会均等によって、均等を図るのは国の責任でございますので、この機会均等守るために、ぜひ、国庫負担の堅持と拡充を求めるものでございます。

記として 3 点でございます。

御一読のほどよろしくお願い申し上げまして、御賛同のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（北猛俊君） これより本件の質疑を行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） なければ、以上で質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって本件は原案のとおり可決されました。

直ちに関係機関に送付いたします。

日程第 11

閉会中の所管事務調査について

○議長（北猛俊君） 日程第 11、閉会中の所管事務調査についてを議題といたします。

本件について、各委員長よりの申し出を職員に朗読いたさせます。

庶務課長日向稔君。

○庶務課長（日向稔君） -登壇-

総務文教委員会、保健福祉委員会、経済建設委員会、各委員長からの所管事務調査の申し出を朗読いたします。
事務調査申出書。

本委員会では閉会中、下記の件について、継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

総務文教委員会、調査番号、調査第 1 号、調査件名、地域防災の実態について。

保健福祉委員会、調査番号、調査第 2 号、調査件名、地域医療の実態について。

経済建設委員会、調査番号、調査第 3 号、調査件名、ワイン事業について。

以上です。

○議長（北猛俊君） お諮りいたします。

ただいま朗読報告のとおり、閉会中の事務調査について決定したいと存じます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、それぞれ申し出のとおり、閉会中の事務調査を許可することに決しました。

閉 会 宣 告

○議長（北猛俊君） 以上で本日の日程を終わり、本定例会の案件はすべて終了いたしました。

これをもって、平成 23 年第 2 回富良野市議会定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。

午前 10 時 51 分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 23 年 6 月 24 日

議 長 北 猛 俊

署名議員 本 間 敏 行

署名議員 岡 野 孝 則